

第8回

認知症のある人の

福祉機器シンポジウム

～認知症のある人の暮らしをひらくネットワークづくりへ～



今年、国内の認知症のある人の人口は、およそ462万人と発表されました。オレンジプランによって、地域で暮らす人や、認知症の早期から適切なケアを提供する仕組みづくりも着手され、「生活活動の自立」、「安心感の向上」、「家族の負担軽減」などへの新たな手段として、「記憶や認知機能を補う福祉機器」を活用した認知症のある人の生活支援への関心も高まっています。第8回シンポジウムは、機器活用を推進するため、日本で実施されてきた認知症のある人の生活支援の手法を共有し、現場に即して、より柔軟な活用が実現できるよう、多職種にわたる支援体制づくりを試みます。

第一部では、認知症のある人が自らデイケアのプログラムを考える、物忘れカフェを実現された藤本先生にご登壇いただき、認知症のある人の体験に向き合い、暮らしを支える取組みを学びます。本人の関心や暮らしにフィットした導入・フォローアップは、利活用で重要なポイントとなるでしょう。続いて、実践事例と研究の進捗状況を紹介し、機器を用いた支援の効果と現状を共有します。第二部では、地域包括支援センター（自治体）、居宅介護事業所、薬局、本人・家族、エンジニアなどをパネリストに迎え、支援機器の利用場面を取り上げ、多職種連携のための課題や、機器を用いた支援の意義、有効性について話し合います。第二部の議論は、関係者間の意見交換により、現場で機器を活用するための知恵や情報を共有し、モデル事業の基盤となるネットワークをつくることを目的としています。本シンポジウムで得た情報やつながりを、各現場で生かしていただきたいと思います。ぜひ皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

**開催日時** 2013年11月4日(月) 13:00～17:30 (開場12:30)

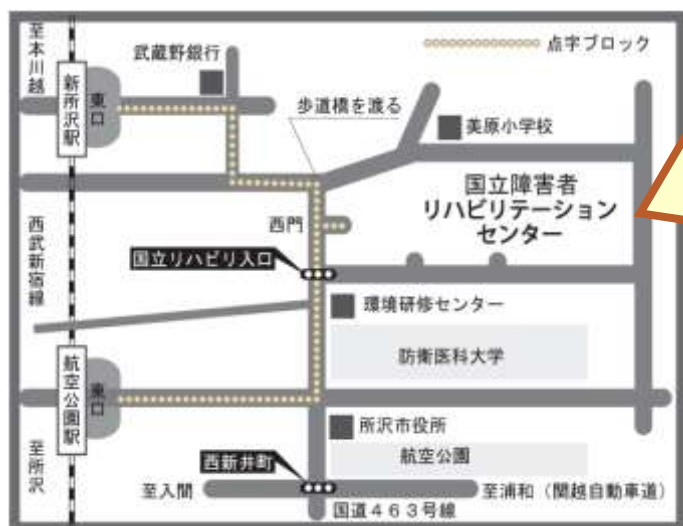
**会場** 国立障害者リハビリテーションセンター講堂 (本館 1F)

**主催** 国立障害者リハビリテーションセンター研究所

**共催** 公益財団法人 長寿科学振興財団

**対象** 一般、当事者、家族、支援者、研究者

**会費** 無料 (◎交流会 参加費: 500円)



**国立障害者リハビリテーションセンター講堂**

西武新宿線 **航空公園駅 東口** または **新所沢駅 東口**  
から 徒歩 15分

**参加申し込み・問合せ先**

**住所:** 〒359-8555 埼玉県 所沢市 並木 4-1

**Eメール:** dementia@rehab.go.jp

**FAX:** 04-2995-3132

**電話:** 04-2995-3100 (2523)

**担当:** 国立障害者リハビリテーションセンター研究所  
福祉機器開発部 間宮郁子

# プログラム

(※敬称略・一部仮タイトル)

## 開場 (12:30~)

### <開会あいさつ>

- 飯島 節 (国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長・総合支援部長)

### <第一部>

#### 第一部

(13:00  
~  
15:00)

- 『日本の認知症のある人たちのネットワークづくりの動向と、包括的地域ケアの要点』  
藤本 直規 (藤本クリニック 医院長)
- 『機器を用いた在宅認知症者への支援事例』  
伊藤 光世 (世田谷区若林地域包括支援センター 看護師)
- 『支援機器を用いた認知症者の自立支援手法の開発—研究成果の活かし方—』  
井上 剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部長)
- 『軽度認知症者を対象とした服薬支援機器の利活用に関する研究 (仮)』  
上村 智子 (信州大学医学部保健学科 教授)

## 休憩 (15:00~15:15)

### <第二部>

#### 第二部

(15:15  
~  
17:25)

- パネルディスカッション『認知症のある人の暮らしをひらくネットワークづくりへ』  
地域包括支援の関係者を迎え、新しい支援体制のイメージや、実現するために必要な課題について議論します  
藤本 直規 (藤本クリニック 医院長)  
井上 剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部長)  
戸田 正雄 (株式会社日本高齢支援センター 代表取締役)  
榊原 幹夫 (スギ薬局 杉浦地域医療振興財団事務局長 薬剤師・ケアマネージャー)  
そのほか、現場からの指定発言を予定

### <閉会あいさつ>

- 加藤 誠志 (国立障害者リハビリテーションセンター 研究所長)

## 閉会 (17:25~17:30)

交流会 (17:30~18:30)

「認知症のある人の福祉機器展示館」当日公開 (11:00~12:30) ぜひご見学ください。

西門に入って右に進み、一番奥の建物になります。当日、誘導案内を掲示しますので、直接展示館にお越しください。



## 申し込み方法

参加を希望される方は、以下、第8回認知症のある人の福祉機器シンポジウム ホームページ上の事前申し込みフォームより、お申し込み下さい。または下記の「申込書」に内容をお書き添えの上、表面の宛先までFAXまたは郵送でお送りください。  
シンポジウムHP: <http://www.rehab.go.jp/ri/event/dementia8.html> (認知症&福祉機器で検索 イベント欄参照)

〆切 10月31日 (期日を過ぎた場合は、直接会場まで、お越しください)

あてはまるものに チェック してください

フリガナ 氏名			立場 (複数 回答可)	<input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 当事者 <input type="checkbox"/> 理学療法士 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> 言語聴覚士 <input type="checkbox"/> ソーシャルワーカー <input type="checkbox"/> ケアマネージャー <input type="checkbox"/> ヘルパー <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 開発者 <input type="checkbox"/> 研究者 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> その他( )		
<所属>						
連絡先	住所	〒	電話	FAX		
			Eメール	@		
◆交流会	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない <input type="checkbox"/> 未定					
◆情報保障 (ご相談に応じます)	<input type="checkbox"/> 要約筆記が必要 <input type="checkbox"/> 手話通訳が必要 <input type="checkbox"/> その他( )					